

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	Swim down法を用いた精子調整法の有用性についての検討
当院の研究責任者	医療技術部長 山本幸治
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません。
本研究の目的	一般的な精子調整法である密度勾配法とは異なり遠心操作を行わず、調整手順の少ない Swim down 法を用いた精子調整の有用性についての検討。
調査データ 該当期間	2020/8/1～2021/3/31
研究の方法 (使用する資料等)	上記期間内に ART・生殖医療センターにおいて、精液検査及び採卵の精子調整で用いなかった廃棄検体を使用。基礎検討として Swim down 法が顕微授精に影響がない運動精子数を回収できることを確認後、媒精が可能な下限値(調製前運動精子数)を算出する。
試料・情報の 他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	医療技術部検査課 中北圭哉